

6月～7月にかけて、雨が多くなる時期です。短時間のうちに狭い地域に集中して降り続けると、地盤がゆるみ、がけ崩れや地滑りなど土砂災害の危険性が起こりやすくなります。

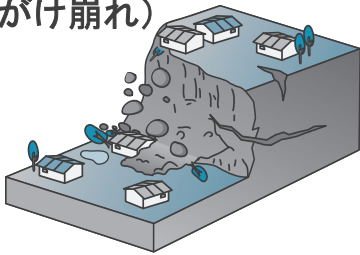
土砂災害はいつ起きるかわかりません。日頃から気象情報に注意し、避難所の確認や避難経路の確保など災害が起こる前に備えておきましょう。

6月は土砂災害
防止月間です！

みんなで防ごう！ 土砂災害

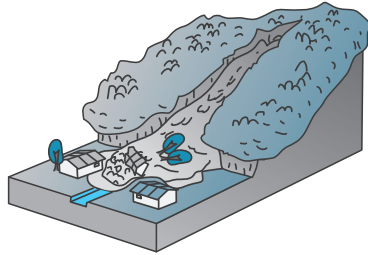
- ・国土交通省武雄河川事務所 管理課
☎0954-23-5151
- ・小城市役所 建設課 管理係（芦刈庁舎）
担当 西田・池田 ☎63-8825

【急傾斜地崩壊危険箇所】 （がけ崩れ）



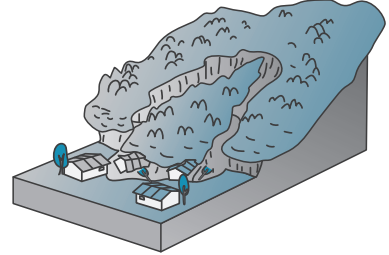
がけ崩れは、急な斜面で突発的に起こります。瞬時に崩れ落ちるため、避難が遅れがちになります。

【土石流危険渓流】

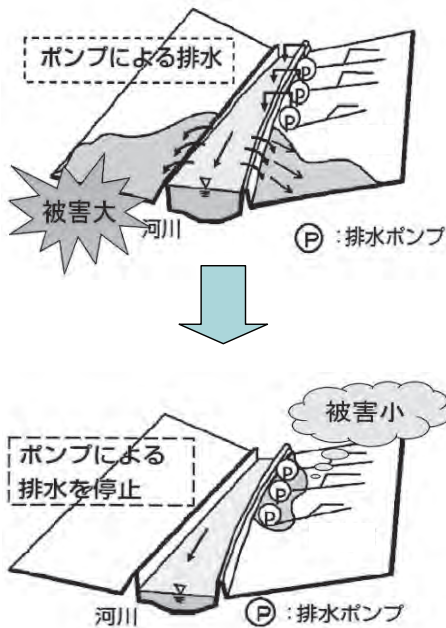


土石流は谷筋で起きます。土砂などが水と一っしょに流れ下り、速度が速く大きな破壊力を持っています。

【地すべり危険箇所】



地すべりは、一度に広い範囲の地盤が動き出します。速度はゆるやかですが、発生すると大きな被害をもたらします。



洪水で堤防が決壊する恐れがある場合に、ポンプによる排水を続けると、水位上昇を助長し、堤防が決壊するリスクを高めることとなります。

ポンプによる排水を停止すると、堤防が決壊した場合の被害に比べ、浸水被害を小さくすることができます。

水害から暮らしを守る
排水ポンプの運転調整

河川の水位が上昇し、計画高水位を超え、破堤に至り大きな浸水被害が発生する恐れがあるときのために、国土交通省武雄河川事務所では六角川ポンプ運転調整方針を定めています。

有料広告

あなたの借金生活、見直ししてみませんか？

相続登記はお済みですか？

- 任意整理
- 過払請求
- 自己破産
- 個人再生
- 不動産登記
- 商業登記
- 裁判手続き

10年以内に、完済した方もOK!!
払い過ぎた利息取り返せます

司法書士法人 **MCP**

佐賀MCP で 検索

☎ 0952-75-2170

例えば

- ・追加融資で、借りれない！
- ・夫に承諾なんて、得られない！
- ・住宅を処分せずに借金を整理したい！
- ・少しでも、借金の悩みから解放されたい！

【佐賀事務所】佐賀県多久市北多久町小侍45-129 司法書士 米満安浩 / 認定番号第130027号

